

論文審査の結果の要旨

報告番号	<p>甲 保 第 48 号 乙 保</p>	氏 名	日坂 ゆかり
審査委員	<p>主 査 近藤 和也 副 査 葉久 真理 副 査 岩佐 幸恵</p>		

題 目 Nurses' Awareness and Actual Nursing Practice Situation of Stroke Care in Acute Stroke Units: A Japanese Cross-Sectional Web-Based Questionnaire Survey
(急性期脳卒中ユニットにおける脳卒中ケアの看護師の認識と実際の看護実践状況 : 日本の横断的Webベースのアンケート調査)

著 者 Yukari Hisaka, Hirokazu Ito, Yuko Yasuhara, Kensaku Takase, Tetsuya Tanioka, and Rozzano Locsin

2021年12月発行、IJERPH : Int. J. Environ. Res. Public Health、第18巻第23号、12800; <https://doi.org/10.3390/ijerph182312800>に発表済

要 旨 本研究の目的は、日本の急性期脳卒中ユニットで勤務する看護師の急性期脳卒中患者に必要な看護実践の認識と実際の看護実践状況を測定するとともに属性による差を明らかにすることであった。研究成果は、急性期脳卒中患者に対して、一定のレベルの看護を提供する看護師を養成する戦略の開発につながり、ケアの質を維持および改善するための現任教育の方法論の開発につながる点で意義がある。

以上の内容は、今後の看護の発展を考える上で、その社会的意義が大きく博士の学位授与に値すると判定した。